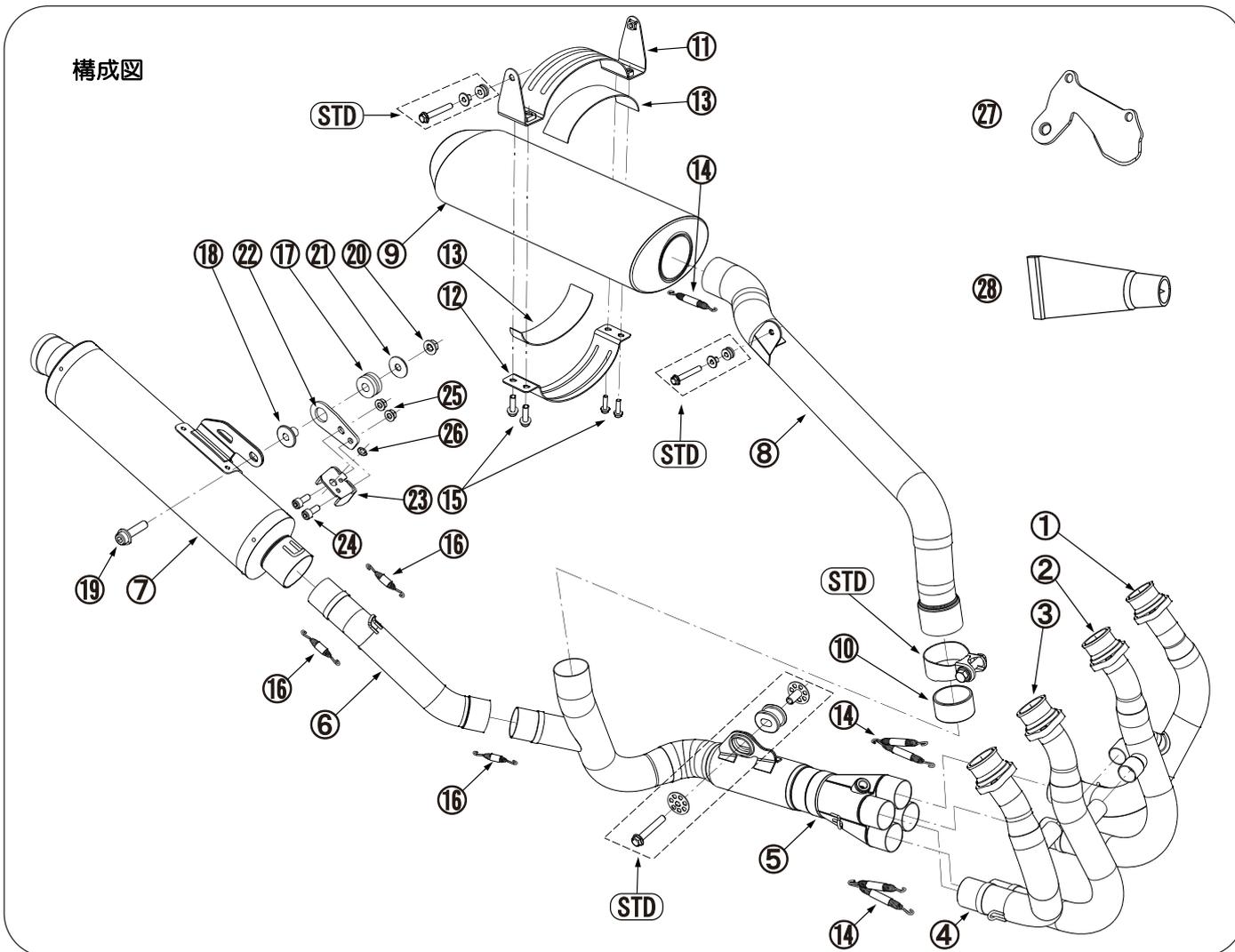


# MORIWAKI ZERO-GP FULL-EXH

## Honda '24- CBR600RR

[Part No.] 01810-L31Z1-00

構成図



※図中「STD」とは車両メーカーの純正部品の事です。製品取り付けに再使用します。

【構成部品表】

No.	部品番号	部品名	数	No.	部品番号	部品名	数
1	18110-L31Z1-00	フロントパイプCOMP#1	1	16	18335-90607-20	スプリングショート両首振り ラバー有	3
2	18120-L31Z1-00	フロントパイプCOMP#2	1	17	0312-17250-DR00	グロメットラバー	1
3	18130-L31Z1-00	フロントパイプCOMP#3	1	18	0312-11250-F010	グロメットカラー	1
4	18140-L31Z1-00	フロントパイプCOMP#4	1	19	972010-08030	フランジキャップボルトM8×30	1
5	18210-L31Z1-00	ミドルパイプCOMP	1	20	982010-08000	フランジナットM8	1
6	18310-L31Z1-00	テールパイプCOMP#2	1	21	990002-08000	ワッシャー	1
7	18920-L31Z1-00	サイレンサーCOMP#2	1	22	18951-L31Z1-00	タンデムステー	1
8	18240-LK1U2-00	テールパイプCOMP	1	23	18950-L31Z1-00	タンデムブラケット、ステー	1
9	18910-L31Z1-00	サイレンサーCOMP	1	24	970000-06012	キャップボルトM6×12 (SUS)	2
10	18320-LK166-20	ガスケット	1	25	982010-06000	フランジナットM6	2
11	18931-LK1L0-01	サイレンサーバンドUPPER	1	26	18952-L31Z1-00	タンデムブラケット、シム	1
12	18932-LK1D4-00	サイレンサーバンドUNDER	1	27	19103-L31Z1-00	リザーブタンクステー	1
13	18934-L3348-01	サイレンサーバンドラバー	2	28	860-806-0600	シリコン充填材 ME30	1
14	0A02-08709-KK11	スプリングロング	5				
15	972010-06016	フランジキャップボルトM6×16	4				

取扱説明書、自動車排出ガス試験結果証明書

# Honda '24- CBR600RR

## 【製品仕様】

製品名	MORIWAKI ZERO-GP FULL-EXHAUST	材質(仕様)	・パイプ : ステンレス ・サイレンサー : チタニウム
適合機種	Honda '24- CBR600RR	オイル交換	本製品脱着不要
車両型式	8BL-PC40	フィルター交換	本製品脱着不要※バンド式フィルタレンチのみ可
排気音量	近接 : 101dB/加速 : 81dB	JMCA	JMCA2025007187
商品重量	マフラー : 8.2kg / (STD: 9.0kg)		

※規制値については JMCA ホームページをご確認ください。 URL : <https://jmca.gr.jp/>



## 【取り付け工具】

ソケットレンチ、スパナ、メガネレンチ	8mm・10mm・12mm・17mm	各1本
六角レンチ	3mm・4mm・5mm・6mm・8mm	各1本
ラジオペンチ、トルクレンチ、スプリングプラー		

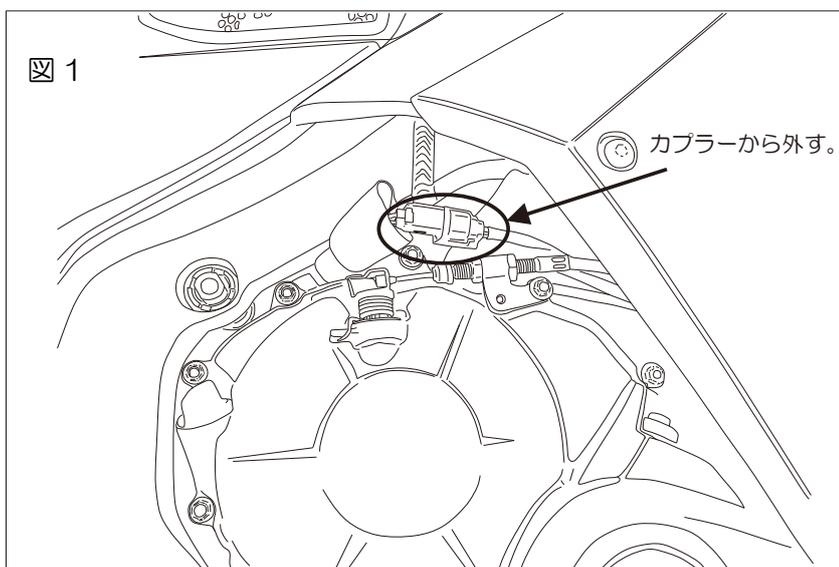
必要に応じ 1/4インチソケット、エクステンションバー、プラスドライバー
プラスチックハンマー、軍手、ウエス、脱脂洗剤
モリワキレーシング整備マット

## 取り付け手順

### 【純正部品の取り外し】

- ・車両の専用サービスマニュアルの手順に沿って、カウル、リアフェンダー、ラジエーターステー、R側タンデムステップ、R側ステップ、マフラーヒートガード、アンダーカウル、O2 センサー、マフラーCOMP を取り外します。

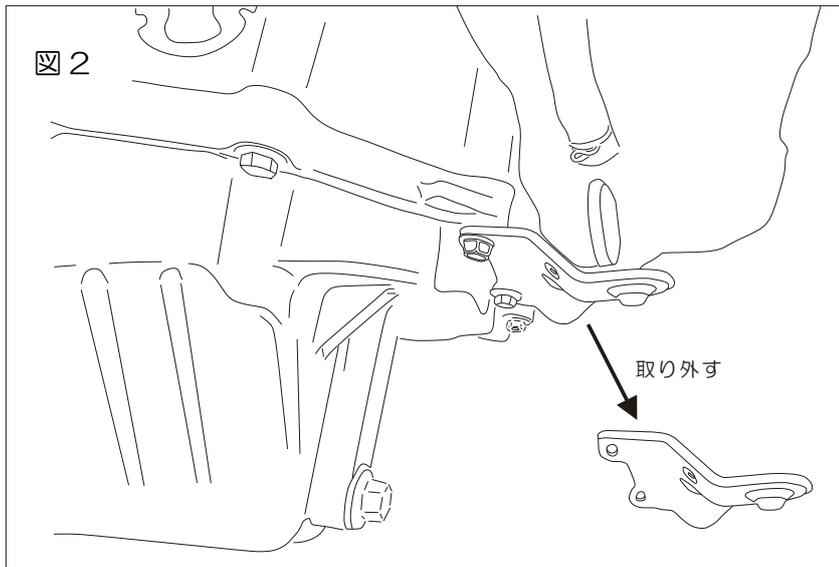
※O2 センサーはカプラーから取り外します。(図 1 参照)



## Honda '24- CBR600RR

### 【製品の取り付け準備】

- 純正部品 [ステー, リザーブタンクローア] を取り外し、リザーブタンクステー (構成部品表⑳) に付け替えます。(図 2 参照)

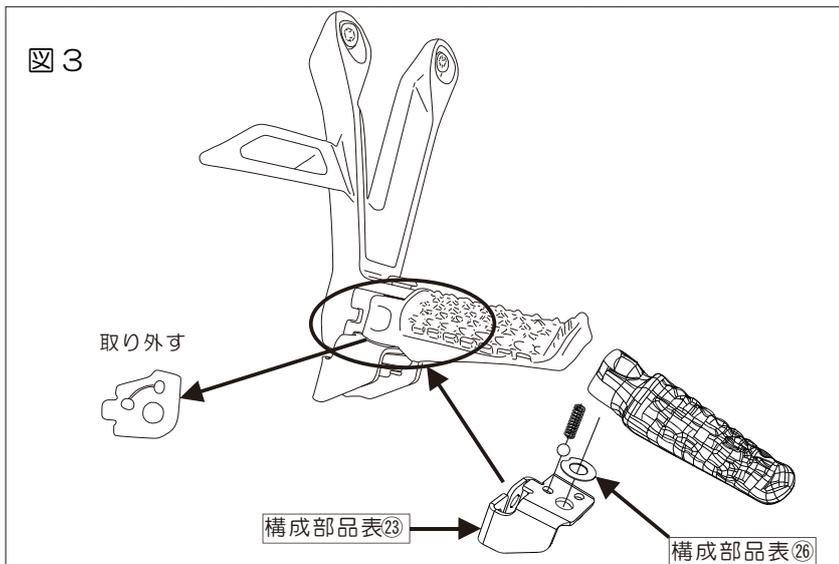


- 純正ガスケット (品番: 18291-MN4-920) は必ず新品に付け替えて下さい。
- サイレンサーバンド UPPER、UNDER (構成部品表⑪、⑫) にサイレンサーバンドラバー (構成部品表⑬) を取り付けて下さい。

(付属の ME30 や市販の瞬間接着剤を使用し貼り付けると作業がやり易いです。)

- 純正部品 (構成図 STD) を使用してサイレンサーバンド UPPER (構成部品表⑪) を車体へ仮止めします。
- タンデムステップから純正部品 [プレート, ピリオンステップ クリック] を取り外し、タンデムブラケット、ステー (構成部品表㉓) と入れ替えます。(図 3 参照)
- タンデムブラケット、シム (構成部品表㉔) を純正部品 [ホルダー, R. ピリオンステップ] と [アーム, R. ピリオンステップ] の間に入れ、仮組みします。(図 3 参照)

※小さな球状の部品がある為、紛失に気を付けて下さい。

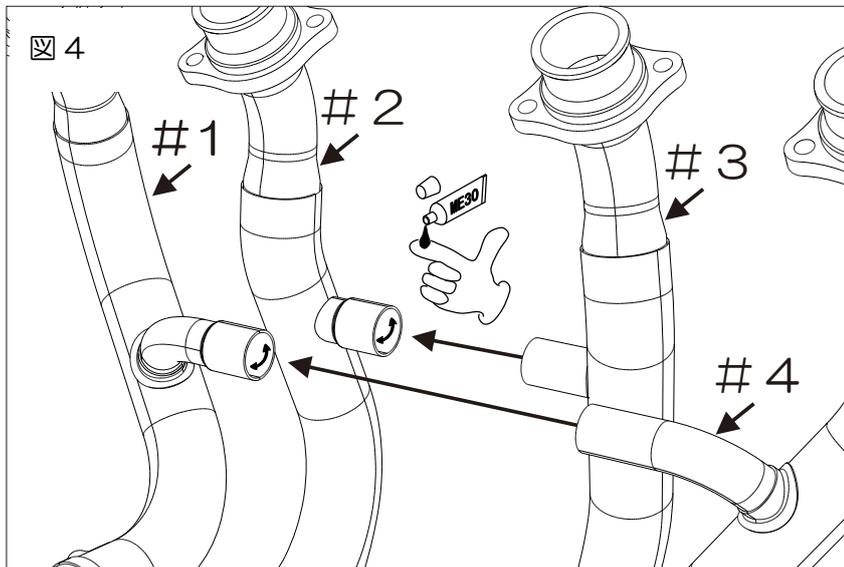


- ミドルパイプ (構成部品表⑤) のステーに純正部品 [ラバー, エキゾーストマウンティング] と [カラー, エキゾーストマウンティング] を取り付けます。(構成図参照)
- ミドルパイプに O2 センサーを取り付けます。

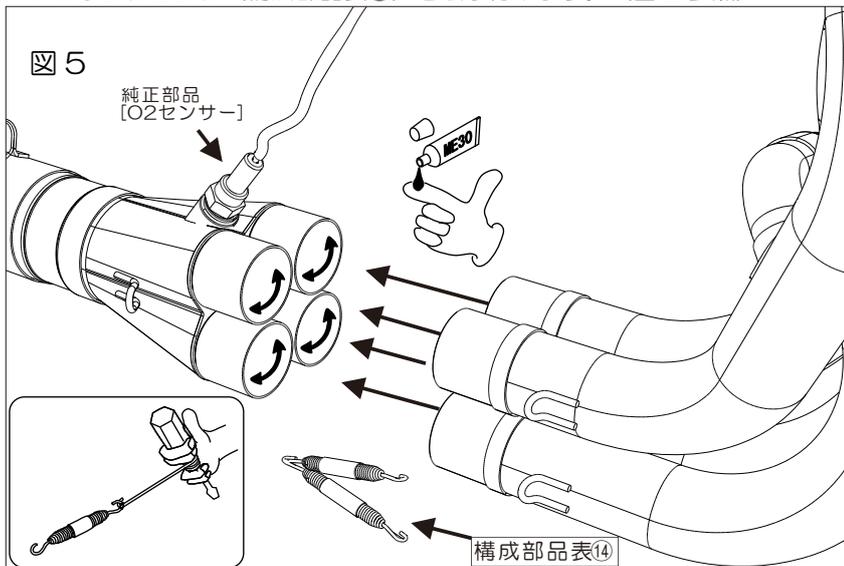
## Honda '24- CBR600RR

### 【製品の取り付け】

- フロントパイプ#1（構成部品表①）のバイパスはめ合い部に ME30 を塗布し、フロントパイプ#1 とフロントパイプ#4（構成部品表④）を合体させて EXH ポートに仮組みします。
- フロントパイプ#2（構成部品表②）とフロントパイプ#3（構成部品表③）も同様に仮組みします。（図 4 参照）



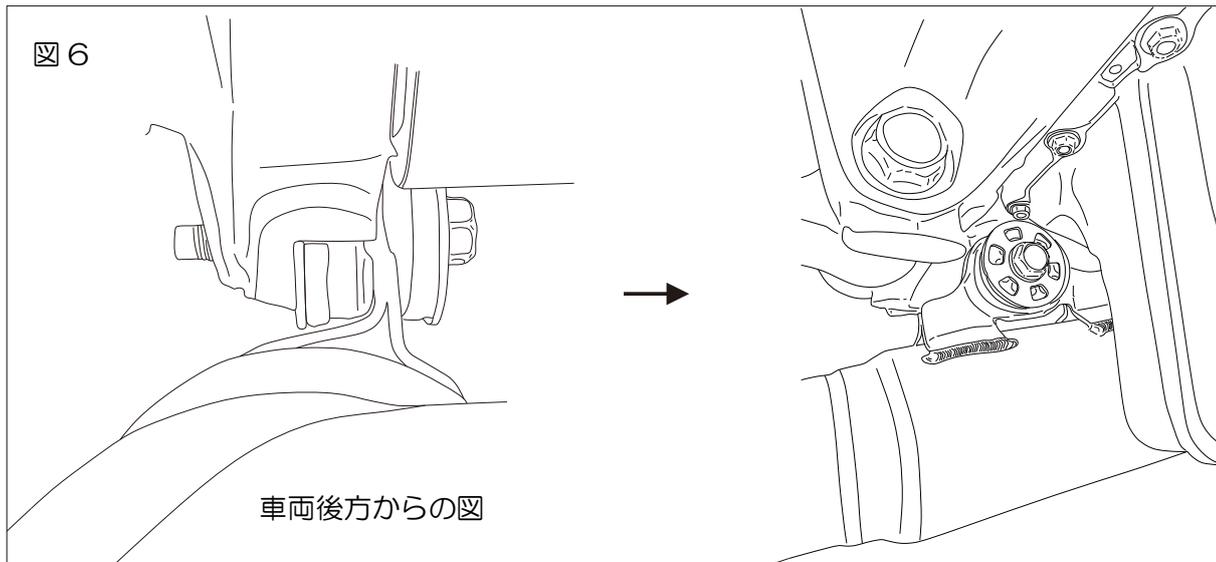
- ミドルパイプの 4-1 ジョイント部に ME30 を塗布し、フロントパイプに差し込みます。（図 5 参照）
- スプリングロング（構成部品表⑭）を取り付けます。（図 5 参照）



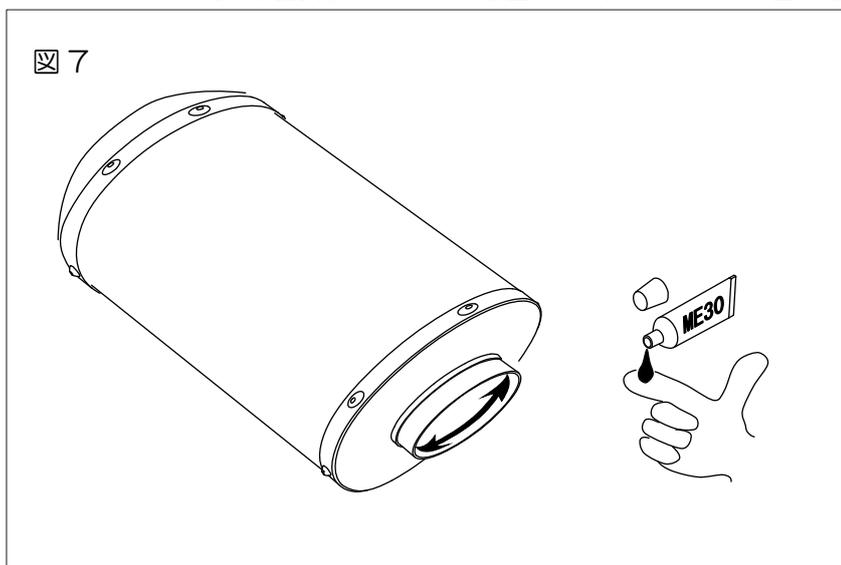
- テールパイプ（構成部品表⑧）にガスケット（構成部品表⑩）をはめます。
- テールパイプをミドルパイプに差し込み車体に仮組みします。
- マフラーバンドを締め付けます。

※マフラーバンド      締め付けトルク (23[N・m])

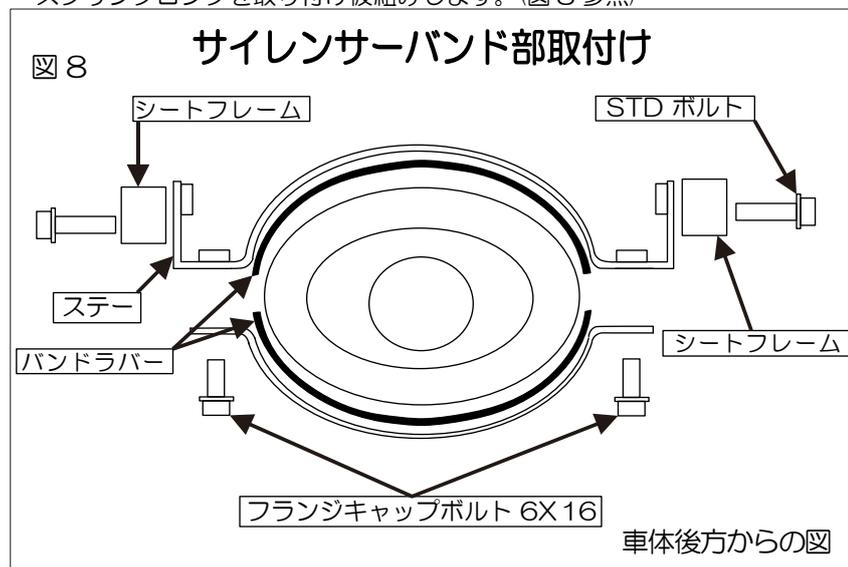
- ・ミドルパイプのステーを仮止めします。（図 6 参照、構成図参照）



- ・サイレンサー（構成部品表⑨）に ME30 を塗布し、テールパイプに差し込みます。（図 7 参照）

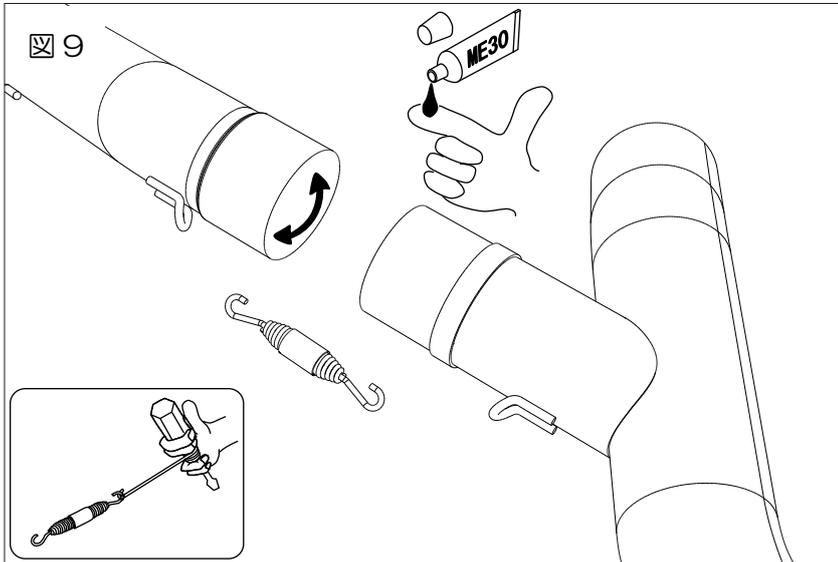


- ・サイレンサーバンド UNDER とフランジキャップボルト M6×16（構成部品表⑮）を使用し、サイレンサーを挟み込み、スプリングロングを取り付け仮組みします。（図 8 参照）

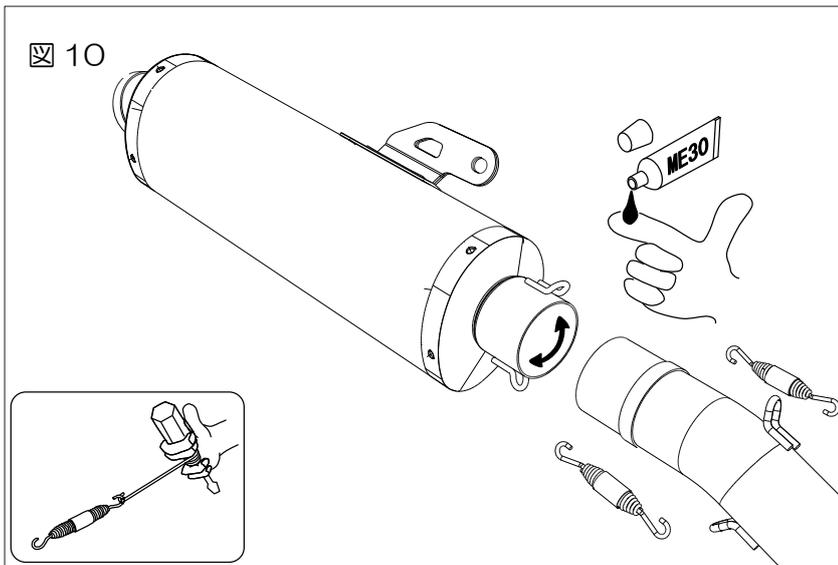


## Honda '24- CBR600RR

- ・マフラーヒートガードを取り付けます。
- ・R側タンデムステップとR側ステップを取り付けます。
- ・テールパイプ#2（構成部品表⑥）にME30を塗布し、ミドルパイプに差し込み、スプリングショート両首振り ラバー有（構成部品表⑩）を取り付けます。（図9参照）



- ・サイレンサー#2（構成部品表⑦）にME30を塗布し、テールパイプ#2に差し込み、スプリングショート両首振り ラバー有を取り付けます。（図10参照）



- ・サイレンサー#2のステーをタンデムステップと仮組みします。（構成図参照）

## Honda '24- CBR600RR

### 【取り付け仕上げ】

- 前方から順番に規定トルクで締め付けます。

※以下の順序で本締めしていきます。

- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| • EXフランジ                | <u>締め付けトルク(12[N・m])</u> |
| • ミドルパイプステー M8 フランジボルト  | <u>締め付けトルク(22[N・m])</u> |
| • テールパイプステー M6          | <u>締め付けトルク(12[N・m])</u> |
| • サイレンサーバンド UNDER M6    | <u>締め付けトルク(12[N・m])</u> |
| • サイレンサーバンド UPPER+車体 M6 | <u>締め付けトルク(12[N・m])</u> |
| • タンデムステー M6            | <u>締め付けトルク(12[N・m])</u> |
| • サイレンサー#2 ステー M8       | <u>締め付けトルク(22[N・m])</u> |
- O2 センサーカブラーを取り付けます。

### 【取り付け確認】

- 各ボルト、ナット類の締め忘れは無いか確認します。
- 別紙【初めに必ずお読み下さい】に従ってエンジン始動前にマフラーの汚れを除去して下さい。
- エンジンを始動し、各部の排気漏れが無い事を確認します。
- サイレンサーとフロントパイプのジョイント部から排気漏れがある場合は、今一度締め付けを緩め各接合部が的確になじむように締め付けなおします。
- 異常がなければ取り外したカウル類を元に戻します。



株式会社モリワキエンジニアリング  
 〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5  
 Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152  
 WEBSITE <https://www.moriwaki.co.jp>

